

令和3年2月5日

医学部医学科学生各位

医学部長	藤澤 正 人
医学科長	匂 坂 敏 朗
医学科教務学生委員長	河 野 誠 司

新型コロナウイルス急増に伴う再度の注意喚起

新型コロナウイルス感染者の急増に伴い感染防止目的で、以下の項目などについて、再度、注意してください。

- ・学内、駅構内や交通機関内の他に、混みあった場所では常時マスクを着用して下さい。
- ・更衣室等の密閉された場所では、私語は禁止です。
- ・外食する場合は、混雑を避けた時間・場所を利用してください。
- ・飲食中に会話する必要がある際には、飲食を中断し、マスクを着用してください。
- ・利用する部屋は、適宜、換気を行ってください。
- ・出入りの多い部屋のドアの開閉は、肘などで押して入る様にしてください。
- ・病院実習の際は、以下の時にも手指衛生を忘れないでください。
 - 1) コンピュータのキーボードなどに触れる前、触れた後
 - 2) ドアノブなど誰でも触れる物に手を触れた後
 - 3) 肩より上に手を挙げる前（髪、眼鏡を直す、顔に触れる）

【マスク着用の利点】

常時マスクを着用していると無症状（感染源の半数以上）や軽症の新型コロナウイルス患者さんに接した場合でも曝露リスクを抑え、濃厚接触者になる可能性を減らすことができます。

【濃厚接触者について】

濃厚接触者と判断する主な項目は以下になります。

- (1) 接触時期：感染者の症状が出る2日前から感染力があります。
- (2) 距離：1m以内（手の届く距離）での接触等
- (3) 感染防御：マスクなどの適切な防護無しでの接触等
- (4) 接触時間：15分以上の接触（会話など）。

※ただし、医療機関内の場合は、感染可能期間や接触者の範囲が拡大されることがあります。